

## 外部評価 地域かかわりシート（結果まとめ様式）

### 評価項目 1. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	自己評価に関する事業所の取組みは十分だと思いますか	6	0	1
2	事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか	6	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか	4	1	2
4	事業所の改善計画が改善につながるような内容になっていますか	6	0	1

#### 【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

☆ 「出来ている点」「出来ていない点」について職員一人一人が振り返りを行っていることが伺えます。前回の改善計画に対する取組みについては、コロナ禍の影響で進んでいないところもありますが、今後記録システム化の導入による業務の簡素化、情報の共有化が進むことを期待しています。

#### 【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

#### 【次回までの具体的な改善計画に対する意見】

※次回までの改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

#### 【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ☆ コロナウイルス感染症で全てに対して自由がきかない中、利用者様も職員の方も疲れる事が多い中で頑張っております。職員の感染対策を講じながら大変と思います。
- ☆ 訪問での支援状況が見えにくかった→今後具体的な事例で紹介していきます。
- ☆ 人権、プライバシーでの「ほとんど出来ていない」「1」とできていない点での内容が気になった→申し訳ありません。集計、記載ミスでした。「ほとんど出来ていない」は“0”でしたが、「あまりできていない」は“2”名いました。職員によって認識の差があり、今後も改善、個人指導等行っていきます。
- ☆ 虐待や成年後見に関しては他機関との連携が見えるとよいのではないかと感じた→今後の取組みとします。

#### 【評価項目 1 に関する改善計画】

前回の改善計画において、クローバー職員の取組み内容が分かるように勉強会や PDCA サイクルについて紹介するとしていましたが、前年度十分にできずにいました。令和3年度もコロナ禍の影響で制限されることが多くなると思いますがその中で職員一人一人がどのようにモチベーションを保ち、質の向上に取り組んでいくかを紹介していきます。

## 評価項目 2. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	事業所のしつらえ・環境に係る事業所の取組みは十分だと感じますか	7	0	0
2	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がされていますか	4	0	3
3	事業所は、利用者にとって居心地がいい空間になっていますか	5	0	2

### 【上記 5 つのチェック項目に関する意見】

- ☆ 今年はコロナウイルスの影響で行動が制限され、とても活動しにくかったと思います。そのような中でも室内の工夫を凝らされていたと思います。
- ☆ 行き来が出来ない中で努力されていると思います。
- ☆ 事業所内のしつらえはクローバーだよりで確認しましたが、利用者がくつろげる雰囲気伝わってきます。感染対策を施した写真等もあると利用者が安全に過ごせることが会議のメンバーに具体的に伝わるのではないのでしょうか。

### 【前回の改善計画】

- ☆ クローバー内部のしつらえや環境作りは随時見直しを行っており、ご利用者がくつろげるような空間づくりや季節に応じた雰囲気づくりを心掛けています。

### 【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

### 【評価項目 2 に関する改善計画】

生活の場としてのくつろげる空間づくり、季節感が分かるような飾りつけを今後も工夫していきます。またその中において感染症対策で不便になっている部分や工夫についても、会議で紹介していきます。

### 評価項目 3. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	事業所と地域のかかわりに関する事業所の取組みは十分だと思いますか	6	0	1
2	事業所は地域の方に知られていますか	0	4	3
3	利用者を事業所の中だけに閉じ込めない取組みは十分だと思いますか	2	2	3
4	事業所の利用者やスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか	0	2	5
5	介護に関する困りごとや相談があった時に、事業所は相談しやすい場所になっていますか	3	0	4

#### 【上記5つのチェック項目に関する意見】

☆ コロナ禍で外出が制限される中、出来る限りの工夫や努力がされている事が伺えます。特に地域清掃時のご近所とのコミュニケーションは素晴らしい取り組みだと思います

#### 【前回の改善計画】

☆ 地域の方が相談しやすいように他事業所がどのような取り組みを行っているか、春日市地域密着型事業所連絡会等に情報収集し、他事業所の取組みを参考にする。具体的にクローバーでも取り組むことができるものは計画していく。

#### 【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

☆ クローバー便りで職員の名前と顔を知り、うれしかったです。

#### 【評価項目 3 に関する改善計画】

どの介護事業所も感染症予防で以前ほどの関わりが持てなくなっています。令和3年度もこのような環境は続くと思われませんが、広報紙や季節の便りなどを通して関係性が希薄にならないようにしていき、クローバーの存在を知って頂く機会を作っていきます。春日市近郊の感染状況を見極めながら、運営推進会議の開催や認サポの開催のお手伝いなどを実施していきます。

評価項目 4. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	運営推進会議を活かした取組みに関する事業所の取組みは十分だと思いますか	6	0	1
2	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか	6	0	1
3	運営推進会議で出た意見を事業所の改善につなげていますか	5	0	2
4	運営推進会議の内容はサービスの質を向上させるために十分なものだと思いますか	3	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ☆ 制限がある中頑張っておられると思います。
- ☆ 書面での開催であったため、熱心に取り組んでこられた勉強会等思うような会議が開けず、もどかしい状況だったと感じます。職員の半数の方が会議内容を理解できていないのが気になります。議事録の回覧のみではなく、会議の意義や趣旨を今一度職員に周知されてはどうでしょうか→取り組んでいきます。
- ☆ 事業所だけでは解決が困難な事例を会議で取り上げ、他機関や地域との意見交換ができてもいいのではないか（社会資源の活用につながるきっかけになるかも）
- ☆ 対面での会議が難しい中でも分かり易い資料やアンケートへの丁寧な回答が作成されておりよかったです。

【前回の改善計画】

- ☆ 今後もテーマを決めて意見交換を行っていきます。地域の方やご家族がどのような事に関心があるのかご意見を聞きながら計画を立てていければと思います。
- ☆ また、クローバーご利用者以外に地域での困りごとや、包括や行政の方が把握されている様々な事例をお話しして頂ける機会を作っていきます。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【評価項目4に関する改善計画】

対面での会議開催は、地域の感染状況を見極めながらの開催になります。書面で行う場合においても出来るだけ分かり易く、また地域や他機関の意見を汲み取りやすいように工夫をしていきます。

また地域の困りごとについてもなかなか意見が出にくい環境であるため、まずはクローバーでの困りごとや地域との連携の事例を紹介できる機会を作っていきます。

評価項目 5. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	事業所の防災・災害対策に関する取り組みは十分だと思いますか	7	0	0
2	事業所は地域の防災訓練に参加していますか	1	3	3
3	災害発生時、事業所と連携した対応ができそうですか	2	0	5

【上記 5 つのチェック項目に関する意見】

- ☆ 台風 10 号の対応についてはクローバーだよりでも確認しましたが、十分な備えが出来ていたと思います。
- ☆ 地区公民館は災害等の発生の場合、1 次避難所となります。当事業所のような福祉避難所でないためどのように連携していくか。今後の検討課題と思います。
- ☆ 火災・地震等違った対応が出てくると思われるがマニュアルはできているか。

【前回の改善計画】

- ☆ クローバーで防災対策については今後も継続して情報発信していきます。地域での防災訓練状況については実施状況について自治会からも情報を頂き参加していきたいです。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ☆ 台風 10 号の接近で改めて防災対策を考える機会になったと思います。
- ☆ 防災訓練は重ねる事で自然に身に着くものだと思いますが、今年はどこも出来ないようで、今年はどこも出来ないようで職員だけとか少人数の訓練が行われています。今の状態から早く抜け出したいですね。
- ☆ 夫がコロナを持ち込まないように気を付けていましたが、マスク以外何もできなかったように思います。

【評価項目 5 に関する改善計画】

地域の防災訓練には参加できていませんが、年々防災や感染症予防に対する意識は高まっていると思われます。機会があれば防災訓練に参加したり、運営推進会議で具体的な話ができる機会を作っていきます。